

# 男女共同参画推進条例の制定、廃棄物の処理

## 及び再利用に関する条例の一部改正を可決

### 議員提出議案は、4議案が提出され4議案を可決

#### 男女共同参画推進 条例の制定を可決

この条例は、男女が社会の対等な構成員として自らの意思と責任により、あらゆる分野へ共同参画する社会を築くため制定するものです。

個人の尊重と法の下の平等は日本国憲法にうたわれており、これまでも男女平等の実現に向け、様々な取り組みが行われてきました。

しかしながら、性別による固定的な役割分担意識と、それに基づく社会の制度や慣行、配偶者への暴力など、真の男女平等を達成するには、いまだに多くの課題があります。

春日部市が将来にわたって豊かで活力あるまちとして発展し続けるためにも、男女が

個性と能力を十分に発揮し、あらゆる分野に対等に参画できる男女共同参画社会の実現が重要です。

条例の制定は、市の基本理念を定め、市、市民、事業者の責務を明らかにし、男女共同参画を総合的かつ計画的に推進することを目的としています。

条例の主な内容は、社会のあらゆる分野で男女共同参画を推進するために必要な基本理念を定め、基本理念にのっとり、市、市民、事業者の責務を明記し、性別による権利侵害の禁止及び対応、配偶者等からの暴力の防止、広報物への留意、教育及び学習、基本計画の策定、推進体制の整備、苦情等への対応など、市の取り組みを定めるものです。

【全員一致で原案可決】

#### 討 論

条例の理念が市内にあまねく浸透することを期待し賛成（フォーラム春日部）

待望の「男女共同参画推進条例」が今議会で提案されたことは、まことに歓迎すべきものと考えます。

しかし、①最も重要な市の責務である財政的措置、②本条例の理念・目的を達成するための「基本計画」策定の手順、③さらに「苦情処理」に対応する第三者機関の設置。

以上の3点が、条文に盛り込まれなかったことは残念です。本条例の理念を生かすために、以上3点の確実な実行を求め、本議案に賛成するものです。

廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正を可決

この条例は、春日部地域と庄和地域のごみ処理手数料の統一並びに事業者に対して適切な負担を求めるため、春日部市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正するものです。

庄和地域のし尿及び粗大ごみ手数料を春日部地域の手数料に統一し、従量制によるし尿及び庄和地域の特定家庭用機器廃棄物手数料は、収集運搬許可業者により行うため削減するものです。

事業系一般廃棄物処理手数料は、市内全域の可燃物、不燃物の手数料を10kg当たり、210円にするものです。

し尿及び事業系一般廃棄物処理手数料は、平成19年4月1日から施行し、粗大ごみ及び特定家庭用機器廃棄物手数料は、10月1日から施行となり、経過措置として事業系一般廃棄物処理手数料は、平成20年3月31日までは10kg当たり、180円とするものです。

【賛成多数で原案可決】

住民に大きな負担になるものであり反対（日本共産党）

粗大ごみ処理手数料は、春日部地域の定額制に統一されることにより庄和地域住民にとっては、負担額が数倍から十数倍になるという内容です。これは合併前にサービスは高い方に、負担は低い方に合わせるという説明とは、全く相入れないものです。

事業系一般廃棄物処理手数料においても、両地域において可燃物、不燃物で負担増になる改正内容であり反対です。

廃棄物行政の円滑な推進を図り、努力を要望し賛成（新政の会）

改正に伴い負担増となるものもありますが、総体的には平準化されたもので、近隣自治体との均衡をも考慮した改正内容であると考えます。ごみ処理に関する事務事業の早期統一は、合併時からの重要課題であり、課題の解決に向けて前進であると評価します。

廃棄物行政の円滑な推進が図られるよう、市民等への改正内容の周知について、特段の努力を要望して賛成します。

#### 討 論

## 議員提出議案

### 「マザーズサロン」 (仮称) 設置の早期 実現を求める意見書

少子化の要因の一つとして、子育てに対する「経済的負担」が挙げられております。働く女性の約7割が第1子出産を機に離職しているとのデータがあります。出産・育児を経て再雇用を望む女性が少なくありません。12歳未満の子どもを持ちながら求職活動を行っている女性は全国に約70万人、就業を希望しているが求職活動を行っていない者も約180万人存在している状況です。

そのような中、2006年4月に少子化対策の一環として、就職を希望する子育て中の女性を支援するために「マザーズハローワーク」が開設されました。求職者一人一人の希望や状況を踏まえたきめ細かな対応が好評で、利用者も多くの方に利用され成果を挙げています。

しかしながら、「マザーズハローワーク」の設置は、全国12カ所11都道府県(札幌、

仙台、千葉、東京、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、福岡、北九州)にとどまっております。現在、サービスは大都市圏に集中しています。そこで厚生労働省は、既存のハローワーク内に「マザーズサロン」(仮称)を設置し、

同様のサービスを全国展開したいとしています。再就職を希望する子育て中の女性は潜在的に多数いることに加え、少子高齢化による本格的な人口減少が見込まれる中で、社会の支え手を増加させる観点からも、子育て女性に対する再就職の促進を図ることは喫緊の課題であります。

よって、国及び政府においては、「マザーズハローワーク」未設置の36県に対し「マザーズサロン」(仮称)設置を早期に実現されるよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。  
平成18年12月15日

春日部市議会  
衆議院議長 河野 洋平 様  
参議院議長 扇 千景 様  
内閣総理大臣 安倍 晋三 様  
厚生労働大臣 柳澤 伯夫 様

【全議員一致で原案可決】

## 請願

### 「森の中の滞在型 図書館」の早期 実現を求める請願

旧庄和町が策定した「図書館基本計画」の構想を尊重し、庄和総合支所の中に、ゆつたりとしたスペースと十分な蔵書数、多面的な図書館機能を備えた「森の中の滞在型図書館」を早期に建設すること。

春日部に「森の中の図書館」建設をすすめる会  
代表者 高澤 信雄  
【全議員一致で採択】

市民の願いにこたえて早く図書館建設をすべきであり賛成(日本共産党)

庄和総合支所を活用した森の中の図書館を一日も早くつくってほしいという請願に込められた熱い思いは、3万筆を超える署名数にしっかりとあらわれていると思います。庄和総合支所を活用した図書館は、新市建設計画の中に

## 討論

も位置づけられており、合併時の約束です。ゆつたりと読書を楽しめる滞在型図書館は、新春春日部の合併後の春日部地域と庄和地域の一体化を進める施設として、本市の未来に誇れる文化の拠点になるものです。旧庄和町が策定した「図書館建設基本計画」の構想を尊重して、決して規模を縮小することなく市民の願いにこたえて一日も早く図書館建設をすべきと考え賛成です。

最大限の財源確保に努力をして早期実現を期待し賛成(新政の会)

庄和総合支所庁舎の中に総合公園などの周辺環境と一体となった「森の中の滞在型図書館」をつくるという趣旨のこの請願には、庄和地域の方々を初めとして3万人を超える多くの市民の皆様が熱い思いが込められていると強く感じている次第です。この思いを実現するためにも賛成をします。しかしながら、市の財政は年々厳しさを増している状況にあります。

執行部においては、最大限の財源確保に努力をしていたが、図書館の早期実現を期待しまして、賛成いたします。

今、財政的に厳しいという理由から、この構想が縮小され、中途半端な施設になることが懸念されます。長期的な展望に立ち、市民の創意を集めて、将来、誇れる図書館となる基盤整備を進めるよう強く要望し、賛成いたします。

将来も誇れる図書館建設を求め賛成(フォーラム春日部)

本請願には、多くの春日部地域の市民も含めて、単に本を借りるだけでなく、ゆつくり文化的資料に親しむことのできる滞在型の文化施設としての図書館を、ぜひ、春日部に整備してほしいという願いが込められています。旧庄和町でまとめられた「図書館建設基本計画」構想こそ、多くの市民のこのような思いを実現する図書館であると確信いたします。

今、財政的に厳しいという理由から、この構想が縮小され、中途半端な施設になることが懸念されます。長期的な展望に立ち、市民の創意を集めて、将来、誇れる図書館となる基盤整備を進めるよう強く要望し、賛成いたします。

執行部においては、最大限の財源確保に努力をしていたが、図書館の早期実現を期待しまして、賛成いたします。

今、財政的に厳しいという理由から、この構想が縮小され、中途半端な施設になることが懸念されます。長期的な展望に立ち、市民の創意を集めて、将来、誇れる図書館となる基盤整備を進めるよう強く要望し、賛成いたします。

